

用途

非接触（検知）

業種

生活関連サービス業、娯楽業



ソフトバンクロボティクス  
株式会社

<https://www.softbankrobotics.com/jp/>

Email :  
sbrgrp-pr@softbank.co.jp

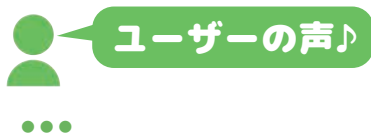
使用ロボット

メーカー名：  
ソフトバンクロボティクス（株）

ロボット名：  
Pepper

導入先

場所／施設名：  
Pepper PARLOR  
/ 東急プラザ渋谷 5F



導入の背景

新型コロナウイルスの感染症対策として、店舗入口にて発熱者のスクリーニングが必要だったため。

導入の目的

同上

導入の内容

店舗の入口にて、Pepperが利用者の発熱有無とマスク着用有無を検知。発熱がある場合は、利用者に入口で待機していただき、Pepper は発熱者がいる旨をスタッフへ通知する。利用者がマスク未着用の場合は、着用するよう Pepper が案内する。



©SoftBank Robotics

導入の特長

- ・発熱検知をロボットが行うため、人との接触による感染リスクを低減する。
- ・手作業での検温、もしくは一般的検温ソリューションでは専属スタッフが必要だったが、Pepper が声がけから測定結果に基づいた一次対応まで行うため、人的コストの削減に繋がる。
- ・発熱を検知した際、Pepper が声がけをし、入場を抑止する。人より Pepper に注意される方がストレスを感じにくいとの結果が確認されているため、利用者へのストレスも少ないソリューションである。

効果

感染症対策をしっかりとっている店舗として、利用者に安心してご利用いただいている。